

株式会社 エブリプラン

“わたしたちのシェアプレイス”

～誰一人取り残さない断熱化普及促進スキーム～

【テーマ】 戦略的なインフラマネジメントを担う自治体の体制の確保 / スモールコンセッションの推進 / **グリーン社会の実現** / その他（ ）

【対象施設】 道路 / 橋梁 / 公園 / 上下水道 / 河川 / 港湾 / **遊休施設** / その他（ ）

【事業方式】 コンセッション / その他のPFI / 包括的民間委託 / **その他（実証実験）**

保健・建築・金融・健康分野が連携して、レジリエンス強化と健康をテーマに、シェアリングエコノミーによる住環境の確保、断熱促進プラットフォーム、地域の断熱ガイドラインを策定し、“誰一人取り残さない断熱促進”による「段階的なカーボンニュートラル」に向けたスキームを提案する。

①提案によって解決することができる課題のイメージ

- ・省エネ建築の普及率の低さ ⇒断熱普及
- ・地域の工事ハードルと断熱格差 ⇒ハードル低減・格差の縮小
- ・気候変動による不慮の家庭内事故のリスク⇒安全な暮らしの実現
- ・中山間地特有の想定外の災害時対応 ⇒安心なレジリエンス

- ・過疎化によるコミュニティ活動の不成立 ⇒集落の維持活性
- ・過疎地域での健康・保健・介護分野の人材不足 ⇒財政経費削減
- ・「小さな拠点」等の再生・活性・利活用 ⇒高度利用化
- 【対象地域】過疎問題に直面している地域、災害不安や積雪地域など

②提案内容

- 1・背景 中山間地の多くは標高差が大きく、冬季は積雪がある。健康・介護・福祉分野から、高齢者の心身の健康に寄り添う在り方が望まれている。
- 2・課題 脱炭素社会に向けて、再生エネルギーの転換が進む中、民間主体の省エネ、既存建築物の断熱普及が停滞している。
- 3・解決策 遊休施設からレジリエンス対応型環境住宅計画、シェアリングエコノミーの運営体制、断熱普及へ実行可能なスキーム提案。



2021年9月市報うなんん表紙

4-提案① レジリエンス対応環境住宅

近年は気候変動により土砂を伴う大きな災害が起きている。山間部の多くは、周辺はレッドゾーンに囲まれる地域で、**住民の暮らしを守る対策**が必要である。住民の命を守り、季節の集住や想定外の災害対応時に対応できる**断熱化された環境住宅**を提案する。非断熱住居の利用者が断熱された暮らしを体感することで、**自身の住宅の断熱意欲の醸成を図る**。設定地には、廃校になって利用されていない飯石小学校を転用先に提案を行う。

隣地にドローン研究施設があり、上空から地域の鳥獣対策を担っており、研修活動が行われている。また福祉団体からの研修宿泊施設や記念館を訪れる観光需要もあり、**季節ごとの多団体のシェア**による運営スキームを提案する。



飯石地区 防災ハザードマップ



ドローンによる 鳥獣対策



永井隆博士（飯石地区出身）
医師として死の直前まで原子病の研究と発表を続けた彼の平和への想いが、記念館の建設など、今も地域全体に引き継がれている。

5-提案② 健康で快適な住まいづくりのための住環境ガイドライン

◆住環境の重要性和健康分野連携

- ・高齢者は1日の内大半を自宅で過ごす。
- ・2050年までに60歳以上の人口は2倍になる。
- ・**気候変動で極度の暑さ寒さから保護が必要。**



- ◆熱中症の約40%が住宅内で発生している
参照：総務省消防庁HP「熱中症情報」
- ◆家の寒さで起こる疾患は血圧上昇・脳卒 中・血液の濃化・心筋梗塞など要介護要件
- ◆床付近温度が18度以上だと、転倒が1/2減

健康協力



住環境協力
島根大学：
清水准教授

◆断熱の導入課題

- ・高齢者世帯の予算
- ・断熱改修のコスト
- ・部分断熱の提案
- ・情報機会の創出



◆戸建の市営住宅で住人ヒアリングを実施。同じ方位・間取でも、住まい方で寒さの体感の違いは大きかった。

健康→快適・省エネ→ゼロエネ 段階的な提案で実行力を提示
気候に応じた、住まいかたによる影響を実証実験で評価する。

株式会社 エブリプラン

“わたしたちのシェアプレイス”

～誰一人取り残さない断熱化普及促進スキーム～

【テーマ】 戦略的なインフラマネジメントを担う自治体の体制の確保 / スマートコンセンションの推進 / **グリーン社会の実現 / その他** ()
 【対象施設】 道路 / 橋梁 / 公園 / 上下水道 / 河川 / 港湾 / **遊休施設 / その他** ()
 【事業方式】 コンセッション / その他のPFI / 包括的民間委託 / **その他(実証実験)**

②提案内容

6. (産官学金連携) 健康で快適な住まいづくりプラットフォーム

実行力のある、窓口一本化（斐伊川流域脱炭素推進コンソーシアム部会として実装）
 健康保健介護分野と建築健康分野を連携し、誰一人取り残すことのない断熱効果の情報提供、地域自走のための技術向上、介護補助金や建築の助成金の情報を共有し、経済循環を目指す。

全体計画・統括
株式会社エブリプラン

(担う役割)
・適正立地
・建築計画
EVERYPLAN ガイドライン
・実行の役割

計画の段階的な波及効果のイメージ

省エネ	目標：格差の縮小					
現在	未来					
断熱済の住宅	住宅(断熱)					すべての住宅の断熱化
断熱未の住宅	断熱 居住	非断熱 住宅	避難・利用	非断熱 空き家 (一時的)	体感・啓発・実施	断熱工事の実施
空き家	非断熱 空き家	非断熱 空き家	非断熱 空き家	非断熱 空き家	非断熱 空き家	環境改善
遊休施設の活用	廃校施設	転用	レジリエンス 環境住宅	シェア	研修施設 利用	空き家活用
						改善 再展開

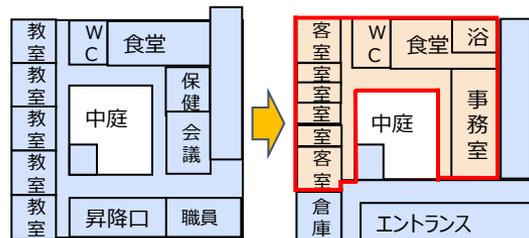
副次的効果：空き家・誘客施設の活用による、地域人材の雇用創出

4-提案① レジリエンス対応環境住宅

季節によるシェア運営・レジリエンス強化

グリーンインフラ化で安全な暮らし

部分断熱に必要な温熱環境を整える、再生エネルギー利用、効果的な冷暖簿で省エネ低コスト集住。



部分断熱化

(地域協力) 実装・運営
 地域自主組織の活動や各種団体の多用途利用



うんなん
コミュニティ
財団
UNNAN COMMUNITY FOUNDATION



中四国地区のドローン研修

- ・遊休施設の活用
- ・集住によるCO2削減
- ・健康安心で快適な場所

断熱体験
断熱意欲

6. 産官学金連携プラットフォーム

健康・保健・介護（ソフト）相談窓口

相談窓口・安心・安全 ⇒ハードル低減
 (地域協力) 資金相談・家族の同意しやすさ

CNC 雲南市立病院 他民間・福祉介護
 雲南広域連合 Unnan wide area union

建築・金融（ハード）工事实施・ローン実行

技術向上・コストダウン⇒段階的ゼロエネ
 ・地域の建築技術者の育成・向上

雲南市商工会 他民間・建設会社設計事務所・金融機関
 建築関係組合など

再エネ 目標：普及率の向上

- ・地域新電力（令和7年度から稼働予定）設立
- ・地域小水力発電の検討、森林クレジットなど

島根銀行（仮）
 エコロジックな金融商品
 ⇒利用のしやすさ
 利用者にメリット



断熱工事の普及⇒住環境改善⇒QOLの向上
 ⇒財政経費削減、集落維持・活性

地域の段階的な断熱促進と計画的カーボンニュートラル

【先進性】放射による身体影響をふまえたガイドライン

部分断熱ガイドラインは、専門家とともに地域独自の課題をふまえて有効な方法を検討する。空気温度以外にも、健康に直接影響のある体感温度（放射）と身体影響の評価から、コストをふまえた段階的な断熱の提案を提示する。

【有効性】断熱と健康の相互扶助のプラットフォーム

分野の垣根を越えた参加者全員が「元気なうちから心身の健康に寄り添うあり方」を共有し、お互いの知見から健康と住環境に寄り添い、地域の人の身近な相談窓口を目指す。研修や勉強会、窓口一元化等を担い、断熱工事に対する住民の不安を解消する。

【汎用性】リーズナブルで実行力のある金融商品

省エネ効果や解体CO2を踏まえたホールライフカーボンの省エネメリットから、リーズナブルに利用できる金融商品開発を検討し、資本業務提携先を通して地地域の地方地銀でも展開できるスキームを提示する。